

重症児の地域生活を支える

～ 3人の我が子と歩んだ軌跡～

母として、支援者としての思いを学び、
障がいと共に生きる生活について考える

参加
無料

今年度の公開講座は、重症心身障害児の子育てを経験され、自ら事業所を設立された紺野昌代さんを講師にお招きします。福祉、医療職以外の方も含め沢山の方に、障がいを持った方と共に歩む生活について知っていただく機会となればと思います。

子どもを育てた母親としての苦勞、葛藤、支援者としての取り組みなどをお話いただきます。また、医療的ケア児を育てている保護者に対しての、ご助言もいただく予定です。

この研修会に参加していただき、障がいのある方の生活を、少しでも理解してみませんか。

令和5年 **12月11日(月)** 13時30分～15時30分

鳥取県立倉吉体育文化会館
大研修室 ※感染対策には気をつけてお越しください

定員：300名

オンライン

(Zoom を利用した研修)

定員：50名

講師プロフィール

1977年 生まれ
1999年 医療法人社団 日鉦記念病院へ就職
2002年 茨城県立こども病院へ転職
2000年、2004年、2006年に長男、長女、次男を出産。3人とも原因不明の難病のため超重症心身障害児
2014年 長男逝去
2016年 一般社団法人 weighty 設立、代表理事へ就任
2017年 茨城県ひたちなか市に「多機能型重症児デイサービス kokoro」開所
2020年 次男、長女逝去、事業所を茨城県那珂市に移転
現在は「重症児デイサービス kokoro」「重症児デイサービス tsubomi」を運営



講師
一般社団法人 weighty
代表理事

紺野 昌代 氏

【お申し込み方法】

鳥取県社会福祉士会ホームページ <https://www.csw-tottori.jp/>

『研修申し込みフォーム』より 11月30日(木) までにお申込みください。

■ 主催・お問い合わせ先：一般社団法人鳥取県社会福祉士会事務局 ☎0857-30-6308



集合研修及びZ o o mによるオンライン研修参加について

本研修会は、集合研修及びZoomによるオンライン研修として開催します。

研修申込み締切後、事務局から12月6日までにID、パスコード等が申込みメールアドレスに送信されます。万が一届かなかった場合には、事務局までお知らせください。集合研修は午後1時から受付を行います。オンライン研修は、開会15分前からID、パスコード等を入力してご参加ください。

【オンライン研修参加の留意事項】

- ①Wi-Fi環境（最低条件）又は安定したインターネット回線をご準備ください。
- ②カメラ、マイク機能の付いたパソコンをご準備ください。（タブレット、スマートフォンでも可能ですが、パソコンでの参加を推奨します。）
- ③使用するパソコン等にZoomソフトを事前にダウンロードしてください。
- ④研修当日までに、各自Zoomへのテスト接続を実施してご参加ください。
- ⑤研修会参加にかかるデータ通信料については、受講者各自のご負担となりますので、予めご了承ください。
- ⑥オンライン研修会には、必ず申込み者名（氏名のみフルネーム）で参加してください。
- ⑦オンライン研修の様子はいかなる手段によっても、録音、録画、撮影、保存しないでください。配布資料の2次利用、詳細内容のSNSへの投稿は固くお断りいたします。
- ⑧申込者以外の参加を防ぐため、オンライン研修のためのミーティングID・パスコードを第三者と共有しないでください。

鳥取県障がい者虐待防止等研修事業の流れ

＜共通基礎研修＞
令和5年6月20日（火）

【障害者虐待防止法の基本的内容、鳥取県の現状等、基礎知識を学びます】

＜分野別研修＞

【専門分野ごとの役割・対応など具体的な内容を学びます】

※共通基礎研修で基本をしっかり学んでいただいた後、分野別研修へご参加いただきます。

＜権利擁護センター・虐待防止センター等職員（相談窓口）向け研修＞

令和5年7月26日（水）

- ・窓口対応関係機関の責務
- ・窓口対応等に必要な知識・技能の習得
- ・事例検討（窓口対応の実際）

＜管理者・従業者向け専門研修＞

令和5年10月24日（火）

- ・虐待の種類、実態について
- ・法人内ガバナンス、マネジメント
- ・虐待防止委員会等の役割
- ・障害者虐待防止法の理解と対応

＜現場力向上研修（現場スタッフの気づきのヒントとしての専門研修）＞

令和5年11月22日（水）

- ・学校と福祉との連携
- ・障がい児者の理解
- ・事例検討

＜障害者虐待防止・権利擁護公開講座＞
県民向け研修

令和5年12月11日（月） 会場：県立倉吉体育文化会館・オンライン研修